



キク編



病害虫注意報
2018年1月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病・害虫発生注意！

暖房機の設定温度を下げると、重油代は抑えられますが湿度が上昇し、さび病のリスクが上昇します。循環扇を使用し、空気を循環させるとともに、農薬散布、灌水の時間帯に注意し菊の表面が濡れたまま夜を迎えないようにしましょう。

今月のおすすめ ローテーション

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。展着剤、葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。

生育初期

さび病、炭疽病 灰色かび病、ペト病	エムダイファー水和剤	400~650倍 発病初期/ 8回
アブラムシ類、アザミマメ類 ハダニ類、カメムシ類	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍 発生初期/4回
ハダニ類	ダブルフェースFL	2,000倍 発生初期/1回



破蕾期

白さび病 うどんこ病	アンビルFL	1,000倍 発病初期/7回
アブラムシ類 アザミマメ類 ミナトアザミマメ	ベストガード 水溶剤	1,000倍 発生初期/4回 (アブラムシ類1,000~2,000倍)
ミナトアザミマメ ハダニ類	アグリメック	500倍 発生初期/5回

消灯時

白さび病	Inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍 発病初期/3回
ハダニ類	テデオン乳剤	500~1,000倍 発生初期/ー

発蕾期

白さび病、黒斑病、ハダニ類 うどんこ病、灰色かび病、	ポリオキシNAL 水溶剤	2,500倍 発病・発生初期/8回
アザミマメ類、ハダニ類 材外カ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍 発生初期/2回 (材外カは2,500~5,000倍)

半身萎凋病に注意！下葉の枯れあがり症状はありませんか？

症状

- ・生育が悪くなり、下葉から黄化して片側の葉だけ枯れてゆっくりと上位葉まで及ぶ。
- ・発蕾期以降に病徴がわかりやすくなり、維管束の褐変はあまりない。
- ・低温で発生しやすい！

原因

- ・土壌中に病原菌がある。(過去に発生した事がある圃場は要注意！)
- ・親株が感染していて、苗で持ち込んだ。

対策

土壌病害のため、基本的には**土壌消毒(ピクリン、バスアミドなど)**による防除を行って下さい。低温期にはガス抜きに時間がかかるため、夏場の作付前に忘れずに行いましょう！



半身萎凋病
菌名: *Verticillium dahliae*

◆◆ 新年のご挨拶 ◆◆

あけましておめでとうございます。本年も皆様の作物の健康をお守りするため、病害虫等に関する情報をお届け致しますので、今後ともよろしくお願い致します。

